



Japan Professional



◎ 独立◎ 選手生活の向上

◎ 選手の権利

Competitors League

# DANCING 7月号

# ~~~ CONTENTS ~~~

第279回定例理事会議事録

第60回ABDC会議議事録

P11 ブロック会議議事録

P12 2021年度各部紹介 ~総務部/

P14 柳田哲郎先生コラム(203)

P16 オンライン講習会レポート

P17 石川浩之先生コラム~床声人語

P18 協賛紳士録

P21 広告費用/各種申込み







## 理事会議事録

## ■ 第 279 回定例理事会

日 時 令和3年6月10日(木)22:30~ 場所 ZOOMで行いました。

## 1. 各部報告

### 全国事務局

- ・ 通常の連絡業務を行いました。
- ・財務部より事務所管理費をいただきました。

## 総務部

・通常業務および、遅くなりましたが会員証の配布を行いました。

## 財務部

下記を振込ました。

- ·会報誌6月号製本代
- · 会報誌送料代· 雜費
- ・ 鈴木愛弓先生コラム謝礼
- ・4/28 ドーメンオンラインレッスン代

## 涉外部

・ブラックプール及びロンドンインターに出場予定の選手を取りまとめております。

エントリー業務は行いません。

ロンドンインターについては後ほどブロック連絡にて流す予定です。

## 競技部

•JPCL 新規入会に関する案内資料を作成し、JCF 事務局(大山先生)にお渡ししました。

移籍などで JCF 登録があった場合、その選手に JPCL 新規入会の資料を渡してくれます。

今後、担当が変わることがあるので、年度が変わるごとに JCF 事務局に連絡(挨拶)をするようにします。

## 技術部

・6/14 にボールルームのオンライン講習会を企画しました。また、6/29 日 にラテンのオンライン講習会を企画中です。

### 広報部

会報誌6月号を作成しました。JCFCUPプログラムの選手会広告を作成しました。

## 配券部

・JCF全日本のチケットの販売促進を行いました。

競技会が近づいて参りましたが、1週間前までチケットの受付が可能ですので引き続きチケットの販売にご協力の程よろしくお願い致します。

・6月13日の競技会が無観客試合になったと思うのですが、ホームページに記載が無いため問い合わせが来ております。

## 事業部

・ブログ、SNS の更新を行いました。

## ブロック統括部

西関東第一

JPCL CUP について

- ・当日来られない人のフォローをしっかりして欲しい。
- ・拍手しかできないのに応援が必要だったのか?
- プロの控え室の出入口が一方通行をしてなかった。一方通行するなら、室内にも表記が必要。
- ・来年の派遣コンペ、FM はどうした方がいいのか?派遣コンペはスポンサー次第なのか?今回みたいに、チームマッチの方がいいのでは?

### ブロック会議について

- ・人数が少ないので合同でやってはどうか?
- ・何ヶ月に1回、合同でした方がいいのでは?
- →とりあえず今 ZOOM 会議をしている東関東と西関東第一のブロック会議に参加したい人は参加してもらう。

## 競技会について

・5月23日の競技会の賞金が少なかった。

オープン戦の決勝に入った人は、最低エントリー費ぐらいの方がいい のでは?

プロは経費削減のため、毎回メダル無しで賞金のみにした方がいいのでは?

メダルはあった上で、賞金をあげて欲しい

・競技会の撮影料金をスマートフォンに限り、無料にして欲しい。 撮影料は三脚設置料としてもらうなどに変更して欲しい。

SNS などにはアップしないなどの規則をつけた上で、撮影無料にして欲しい。

### 監查

特にありません。

## 2. JCF 理事会報告

- ・東部各競技会で利益が出ています。ご協力ありがとうございました。
- ・採点管理システムについて。

現在タブレットを使ったシステムが上手く機能していなく、前期は従来の 採点システムと併用します。

後期からはタブレットを使った方式で行います。

また競技会当日にシステムトラブルが生じる原因が当日欠場者やエントリー期日を過ぎてからのエントリーによるものがあるので、選手の皆さんはエントリー期日を守るようにお願いします。

- ・競技会中の給水タイムをリフレッシュタイムに名称を変更します。
- ・6/13の競技会は無観客で行います。
- JCF CUP

アマデモ9組の申し込みがあります。

控え室は蜜にならないように配慮はありますが、気になる方はホテルのデイユースもあります。

- ・後期の全関東のシラバスは前期と同じになりますが、セクションに多少の変更の可能性があります。
- ・10/3,11/21の通常競技会の会場が新しい会場の浜松町で行う予定です。 女性のヒールカバーを毎回新品の物を着用してください。
- ・WDCの会議にて講習会などを話がありました。

## 3. NDCJ 報告

•1度中止になった統一ショーダンスを10月19日(火)赤羽会館にて行う予定

・バルカーカップについて

ディナーの席は半分にする予定

控え室の密やタイムテーブル短縮の為、出場人数を絞る可能性があります。

生放送はスカパー、地上波は後日ダイジェストで放送予定

- ・WDTの教師試験の後、天野先生のコングレスが開催します。
- ・公式ツイッターができました。登録の方よろしくお願いします。
- ・アマチュアリズムのポスターをブロック連絡で回すので、賛同できる方は貼ってください。

## 4. ABDC 報告

・ブロックメールで議事録を回しています。

## 5.JCF CUP

- ・選手会の広告を載せてもらうように依頼しました。
- ・コロナの状況を見てもエントリーが少ない。
- →今回に限らずエントリーを増やすには
- ・大会の運営に対して曲のテンポや曲と曲の間の時間などに対して意見あり
- ・コロナ禍で競技会が多いのでは無いか。5/23 と 6/13 も近い期間に競技会があったので。
- ・競技会が盛り上がるような演出をして欲しい。例えばファイナルソロをしたり

## 6.その他

・2019 年の JPCL CUP の優勝者をまだブラックプール派遣できていないが、 このような状況なので今回も見送り→ 承認

議事録署名



5月26日開催 第60回ABDC会議議事録

議事録署名人:加藤義人 書記:花田論 議事進行:森脇健司

参加者(出席者♥. 委任者に委)

最高顧問 □ 稲川素子 顧問 □ 山田博明 □ 冨田圭潤

顧問弁護士 □ 正田光孝 顧問税理士 ☑ 池田奈智

☑ 森脇健司 ☑ 小林恒路 ☑ 樋口暢哉

☑ 正藤隆史 ☑ 三信真樹 ☑ 寺門駿 ☑ 花田諭 ☑ 木下聡明 ☑ 貫名強

☑ 西尾浩一 ☑ 近藤誉仁 ☑ 朝增拓哉

☑ 山﨑博道 委 松岡佑紀 ☑ 加治屋貴士 ☑ 加藤義人

☑ 上脇友季湖 ☑ 毛塚陽康 委 清水基允 ☑ Shao □ 橋本悠

☑ 末安祐一郎 委 小野晃歳 委 菅野純代 ☑ 石川浩之 ☑ 新井健伊稚 ☑ 田原健二

☑ 大下修弘 委 井川まゆみ 委 片山雄暉

JBDF北海道 佐藤圭助 秋山真悟

JBDF中部 山本章絡

JDC中部 阪野清人

JDC西部 鈴木肖生 柴田悠貴

JDC九州 倉地宏治

日比谷フェスが先日無事終了。企画・事業部メンバー及び参加者の皆様お疲れ様でした。

白門保険事務所とのやり取りについて、通帳を清水前会長から森脇が引き継いだ。通帳に20万円ほど貯まっている状態。白門さんに預けてある状況だが、お金の扱いについてどうすべきか。

入金手数料が口座に少しずつ貯まったものとのこと。

少額であれば本会計に入れて運営費としても良いのではないか。今後も通帳は会長が管理する。

現状110名ほどの選手が加入しているが、100名を割ってしまうと団体割引10%が適用されなくなってしまい5% になってしまう

白門保険事務所からの宣伝など情報があれば会員連絡で流す

→別の保険との組み合わせで人数確保をする、引退した先生も加入している白門保険事務所のプランとも組 み合わせてダンス会向け保険として人数を確保するなど、来年に向けて交渉の必要があるのでは

NDCJ管理委員会にて統一シニアの審査員構成が8名であることについて質問したが、問題はないとの返答

ファイナリストをABDCに入れていくことについて声がけは行っているが、どのような形で入れていくか決まっていないので、次回会議までに整えたい

【各選手会からの現状報告】

●EJBDF選手会副会長 大下修弘より

4/25 競技会が延期になった

4/29 東北オープン中止

5/9 プロC級スタンダード競技会(大桟橋)開催

部長会議にて何点か議論 コロナ禍につき選手会事務所の縮小,移転あるいはなくすことについて検討中 決定したらABDCに報告する

#### ●JCDC会長 森脇健司より

TNKS

5/9 プロB級, CDN級競技会(浦和)が開催された。現状感染者の報告はない。 6/6 台東館にて競技会を予定。会場からの中止要請がなければ予定通り開催する。 6/27 ジャパンカップin東部(浦和)開催予定

#### ICDC

現在JDCとNDCJ/Uに所属する選手を抱えている状況 今後もそのような形で活動をしていく旨をNDCJにも提出しました

#### ●JPCL会長 樋口暢哉より

5/23 前期東京ボールルームダンス選手権を無観客で開催、無事終了 JCF名誉会長 毛塚鉄雄先生がお亡くなりになられた 家族葬が終了しているため選手会としては何もできていない JCFの様子を見ながら今後の行動を考える

#### 【各部報告】

●経理部(正藤隆史部長) 通常通り業務を行った 賛助会費 スタンダード7名分入金確認しました

●総務・統括部

総務担当:花田諭

- ○事務員の井上先生より
- ① 替助会員関連
- 5月上旬、賛助会員宛に継続登録のご案内を郵送。

5/25現在、入金のあった7名に登録完了通知を郵送済。

②バーチャルオフィス関連

今月が更新月です。更新料35,640円を支払済み。

③スポンサー企業様関連

特典の一つである【メルマガでのPR】に向けて準備中。

統括担当: 西尾浩一

通常通り会員連絡業務を行った

#### ●企画・事業部(山崎博道部長)

ODANフェス!実行委員長 松岡佑紀より

引き続き助成金を使ってショーをやりたい気持ちはある。過去のダンフェスが実績になる事が分かったが、 助成金が降りる見通しは決して甘くない。

→助成金に関しては池田先生とご相談させていただきながら6/12の申請を待ちます。

また、降りなかった時のことも考えてオンライン開催のことも視野に入れながら動いております。

#### 上脇友季湖より

企画部から生まれた社交ダンス普及のための「全国共通ステップ」について、NPO内である程度形になった。 これをABDC会員連絡で流すことは可能であるか。 →承認

#### ●広報部 (石川浩之部長)

各種SNSの更新を行いました 来月には月刊ABDCを発行します

#### 【その他】

#### ●NDCJ管理委員会報告

統一ショーダンスについて、鈴木一朗先生を実行委員長として、平日・無観客での開催を検討することになった

NDCJ公式Twitterができた。各団体にQRコードを送るので登録して欲しい

アマチュアのセミプロ問題について、アマチュアイズムのスローガンのポスターを各団体に配布する。啓蒙 活動をしていくとのこと

統一ランキング導入についてアイディアが出たが、JBDFランキングの中にJCF、NDCJ/Uが入っていくものだったためJCFとしてはそれは難しいとのことになった

NDCJ/U登録選手のJBDF競技会への出場について、各総局にJBDF本部より通達してあるが、少なくとも選手権については出場できる。なお、広域指定団体の主催競技会への出場を希望する場合については、エントリーをNDCJ事務局にてとりまとめるとのこと

NDCJ/U登録選手のJDC競技会への出場について問い合わせがあった件について、休会・退会している状況では筋として矛盾があり、JDCとしっかり線引きをするべきとのことで、出場すべきではないということが決定された

6/6の競技会については既にエントリー手続きが完了しているので目を瞑るとのことだったが、出ていることが分かったら呼び出して説論するとの話もあった

→上記はNDCJ/Uとの懇談会での話や、及び事務局長への問い合わせを行った結果、NDCJ/U登録選手はJDCの競技会に出場できるという理解をしている選手がいる状況

NDCJ管理委員会において、今回のような話が出たのは初めてのこと

懇談会におけるNDCJ/Uの先生方の発言の根拠はどこにあったのか

そもそもNDCJは各団体の競技会について選手の出場権をコントロールできる組織なのか? NDCJが出場権について言及できるのは、あくまでもNDCJ主催競技会についてのみ NDCJ/Uが下部組織であるからそのような話になっているのかもしれない

いずれにせよまずは事実確認が先決→これについてはJCDCで進める

ABDCからNDCJに対して、森脇会長の冒頭からの管理委員会出席を要望したが、ABDCがJDCにオブザーバー出席者を出していないのに、なぜ登録していないJDCの選手がNDCJの会議に出席するということになるのか。一度協定書を破棄して、各団体選手会との協定書にしようかとの発言もあったため、現状の管理委員会後からの森脇の出席という状況を維持することに。

#### ●ABDCからJDCに要望する件について

NDCTと IDCが意思疎通を図ることが困難な現状

NDCJ管理委員会では、NDCJとしてはJDCにアプローチすることはないが扉は開いている。ABDCからJDCに対して、NDCJとの交渉の場に立つよう要望すべきとの話があった

まず6/2, IDC本部運営委員会にて、ABDCからのオブザーバー参加について要望する

#### ●ABDCの立ち位置について

上部団体の分裂に伴い、選手会も分裂するということをダンス界は繰り返してきている 上部団体の都合に振り回されないために、選手会として一つになっておけないだろうか

元々ABDCは各団体の代表が集まるだけの組織ではなく、現役競技プロダンサーの集まりというコンセプトであったのでは?

NDCJは選手会を各団体のものとして扱ってくるが、選手の立場を守らなければならない時にABDCとして一つにまとまっていることが力になるようにしておきたい

ABDCの決定と、各選手会の決定はどちらが強いのか そのことについて各選手会で決議されたことはない

ABDCという集まりが上部団体に対する圧力になってきた事実もあると思う それによって各団体のビッグコンペが、団体を越えてオープンになってきた事実もある どの団体の中で問題が起きても、ABDCはいつでも一緒になって上部団体に対して抗議はできるようにありたい

今回の件についてはJDCの選手会内で決まらないことについて、他団体選手会が含まれているABDCが決めてしまうことには抵抗を感じるところがある

JDC選手会が出した答えをABDCがフォローすることはできる

もしABDCに最高決定権を持たせるのであれば、一度各選手会の総会で決議する必要がある 現状ではABDCでの決定よりも、各団体選手会内での決定の方が強いのではないか

「選手会は一つで、登録している団体によってグループがある」というのが理想論

#### 今回の出発点は?

「JDCの選手がNDCJ主催競技会に出場できない状況になってしまったことについてなんとかしたい」ということ

そのことについてJDCの選手の総意は?

ABDCで全選手の総意としての意見を出していくには、本当に選手会を統一しなければ難しい 現状選手が出たい競技会に自由に出られることについて主張していくことがリアルなのでは NDCJの公認競技会について自由を主張出来れば そのような主張をしていくにしても、今回の事の発端はJDCの一部の先生による行動であり、JDCではなくNDC Jが攻撃対象になっている状況には違和感がある

ABDCのスタンスはその時の団体の状況によって変わってきているところもある

ではABDCによって生まれたプラスは?

アジアオープン、日本インター、ギャラクシーのように各団体が抱え込んでいたものがオープンになったことは、ABDCがNDCJに対してアプローチしてきたから叶ったこと

ABDCが現役競技選手の集まりとしてできることは、NDCJ主催競技会と各団体主管競技会でNDCJが公認する競技会に、常に選手がその権利を侵害されることなく挑むことができるよう、どの団体が事の発端であっても文句を言うこと。一つ一つの競技会に出たいか出たくないかは個々人の選択なので、権利を根こそぎ上部団体によって奪われることのないよう守る機能がずっとあるべきなのではないか。

今回についてはABDCとしてJDCに対して選手の権利を奪ったことについて責任を追及すべきなのでは

WDOの競技会にも出たいということもNDCJに言っているので、少々難しい部分もある 選手はどちらの競技会(WDCとWDO)にも出たい状況で、海外の競技会については認めていただいている

理念を元に組織運営をしていかないと、執行部が変わる度にブレてしまう

「ファン&プレイヤーズ・ファースト」

「普及振興」→NPOに分離

「選手生活の活動環境向上に寄与する」

意思決定の根本にはこれらがある

今回はJDCの選手が困っている状況の中で、選手の権利を守るためにABDCが関係各所に折衝するのは正しい流れだが、その相手がNDCJに偏ってしまうのは良くない

本来競技会は個人で出場手続きを行なって自由に出られるものなはずが、上部団体の都合で制限がかけられることが日本では起きている。それをABDCが主張し続けることは定まっていると良いのではないか

- ・出たい競技会に出られる権利を守る
- ジャッジなど役員からの圧力に対して盾となる

どの団体にも登録ができて、どこの競技会にも出られるのが理想。各団体にとっても利益になる

まとめると・・・

ABDCとして

- 選手の権利を守るためにどうすべきかを考える
- ・NDCJに話をしに行っていたが、その道筋をJDCにも広げる

#### ●各地域の現状について

IBDF北海道(佐藤圭助会長)

8割9割がJBDFという状況なので、団体毎にどうかということはあまりない 選手会のフェスティバルの際に交流を持つために、JCFの会長を招待している 団体としての交流はなく、個人での交流というレベルだが、特に問題は感じていない

JBDF中部 (山本章絡会長)

2019年にJDC中部選手会と合同練習会を行った前例がある

個人的にJDC中部安藤会長とやり取りをしたりしている

JDC中部 (阪野清人副会長) 競技会、パーティーが戻ってきている JDC中部としては中でまとまっている

JDC西部 (鈴木肖生会長)

コロナ前に練習会は1度行ったがそれのみ。連絡も途絶えている

IDC九州 (倉地宏治会長)

10年ほど前に合同練習会を行ったことがある

選手会同士での連絡は特に行われていない

JDCとJCFで競技会出場の交流はある

人数のこともあり、九州独自で各団体で集まって一緒に競技会を行うことを考えていかなければならないか もしれない

#### ●NP0法人社交ダンス文化振興会より

一時支援金をいただくにあたり、事前確認をする必要がある

それをNPOで引き受けるので、1口3,000円の寄付金をいただければ

寄附金は確定申告で控除の対象になります

今後5年間で年間500口の寄附を維持していくことで、認定NPO法人を持続していきたい

一時支援金に関する案内の書面を会員連絡で流します

NPOの収入はDANフェス!の協賛金や振興事業のお手伝いを選手にしていただき、ABDCに還元していきます

#### ●震災被害への支援について

東北の先生に申請書類は回したが、今のところ書類の提出は行われていない

書類が届けばお支払いする準備はできている

来年に向けて各選手会でABDCの災害支援金をプールすることについて

- →既に予算として積み立てている選手会もある状況
- →次回運営委員会の議題とするので、各団体各地域選手会で話題にしておく

#### ●NDCJ管理委員会出向者選出

6/21(月) 14:00 管理委員会 毛塚陽康, 貫名強, 森脇健司(16:00から)

次回会議予定 7月6日(火) 22:30よりGoogle Meetにて



# ブロック会議議事録

## 西関東第一ブロック、東関東第一ブロック合同会議

- ■日時: 2021 年 6 月 17 日(木) 22:30-23:58
- ■場所:zoom
- ■参加者(敬称略):宮藤、手塚、三上、小山、杉村、フラビオ、加藤、杉山、内田、木下、木村、伊藤、朝増、西村、いずみ、川口、小林、池本、みみ、のぞみ、

#### ◎ 議題

JPCL カップ改善案(どうしたら参加率が上がるのか)

テーブルを買った際のテーブル順を成績順ではなく、会への貢献度で並べるべきでは。

体調不良者が出た場合は仕事振りは前日までの通達を。

コロナの時期に生徒様の応援要員は仕事として必要だったのか。

参加しない先生には罰金か、一般職の人でお仕事で参加できないならきちんと文章にして提出するように義務付けるのは。

そもそもJPCLをパーティースタイルである必要があるのだろうか。JDCのファン感謝祭のようにダンスタイム形式にあるのか。

選手会に出るノルマとして、チームマッチとか、フォーメーションとか絶対参加しなければならないも のをつくるのがいいのでは。

選手が試合に積極的に参加する方法

前提:年々JPCL 登録者数は激減している。400→現状約 290 人くらい。

JPCL カップ昨年は関東エントリー50 組、今年はトータル 50 組程度。

今いるメンバーに積極的参加を方法増やすか。

最低試合参加数を増やすか、

新しい選手を増やす。

賞金を増やしてほしい。(選手は頑張って生徒さんを呼ぶから)

大きい試合なら、関東エントリーが一番多いのなら関東近郊で開催した方が運営的にはいいので は。

チケット(2,000円)に対して500円バックとかにしてみたら。

協賛企業を浅草でやるなら浅草で募るとか。

無観客になった場合は必ず配信する。

試合数そもそも現状維持でいいのか。JCF 登録者数が減っている今試合数も減らした方がいいのではないのか。

→過去に試合数を減らした経緯あり。だが過去よりも現状減らすのも一つの案。

# 2021 年度 各部紹介 ~ 総務部 ~



部長 岩田亮二 総務部それは、君が見た光、僕が見た希望!

副部長 菊池和春 JPCLを全力でサポートします!





三上芳弘 選手会のお役にたてる様、努めます。 よろしくお願いします



後藤史雄 ガッキー結婚にショックを受

ガッキー結婚にショックを受けていますが、 JPCLを盛り上げていけるよう総務部の仕事に尽力 します!

武本理絵

TDS サード・ダンススクール、武本理絵です。 FMドレスのレンタルを担当しています。 よろしくお願いします。





橋口正臣 陰ながら見守っています

## 『ワクチン』

柳田 哲郎

6月に入ってから、やっと新型コロナワク チンの接種が軌道にのってきました。

しかし、まだ先進国の中では最下位といってもいいくらいであり、その原因について議員やマスコミや専門家と称する連中が毎日のようにくだらない理屈を並べたてています。

しかし、ワクチン接種が進まなかった理由 は、日本でワクチンが開発されなかったこと とワクチンの打ち手不足の2つだけなのです。

医学や科学の水準が世界トップレベルの日本で、なぜワクチンが開発されなかったのかと不思議がっている人が大勢いるようですがワクチンはそもそも医学の問題ではなく、国家の軍事的な安全保障の問題なのです。

ワクチンを早期に開発した国は全て細菌兵 器の研究、製造、備蓄をしている国なのです。

日本でワクチンが開発できなかった理由は ワクチン開発の基礎となる細菌兵器の研究を してこなかったというだけのことなのです。

ところで、医療従事者が大変な思いをしているという内容の報道が頻りになされていますが、それは全くのデタラメです。

全医療従事者のうちコロナの治療に当たっているのは全体の1%だけなのです。

それにもかかわらず、医療従事者というだけで歯医者も接骨院も眼医者も、あげくの果てには美容整形の医者まで、そしてそこで働く事務員や受付けだけやってるパートのおばさんまでがワクチンの優先接種を受けておりその総数は480万人にもなっているのです。

ちなみに、医者がこんな恥ずべきことをやっている国は世界中で日本だけです。

確かにコロナの治療に従事している人は大

変な思いをしているのかもしれませんが、それは全医療従事者の100分の1だけであり残り99%の大部分は、ワクチンの優先接種だけはやってもらいながらコロナの患者は受け入れない、ベッドの提供もしない、ワクチンの接種にも協力しないというとんでもない連中なのです。

政府は仕方なく自衛隊に接種させていますが、自衛隊には国家防衛という崇高な使命があり、ろくでもない医療従事者たちの尻拭いなどさせるべきではないと私は考えています。

ワクチンの優先接種を受けた医者はコロナ 患者を受け入れ、ベッドを提供してワクチン 接種にも協力するのが当たり前なのです。

それができないような連中からは医者の免 許を剥奪すべきであると私は考えています。

最近、コロナワクチンを接種する医者には 特別手当として1本につき数千円が支払われ ているようですが、こんな手当は不要です。

血管に注射を打つ場合にはそれなりの技術 が必要であると思われますが、筋肉注射には 大した技術はいらないのです。

その証拠に、覚醒剤中毒の連中は医学部を 出ている訳でもないのに、ちゃんと自分の腕 に覚醒剤を注射しているのです。

コロナワクチンの注射ごときは医学部の学 生にバイトでやらせておけば充分なのです。

それができないのは、日本医師会が注射という利権を独占するために政府に働きかけているからであると私は考えています。

ワクチン接種を利権にしている日本医師会 こそが諸悪の根源であり、こんな組織は解散 させるべきであると私は考えています。

※ コラムに関するご意見がありましたらFAX・郵便又は、メールで著者へ送ってください。 (匿名可) yanagidadance@sheep. dog. cx





## Paolo Bosco 先生&Silvia Pitton 先生による

## 6/14JPCL オンライン講習会

## スタンダードを踊る上での 4 つのポイント

先日の6月14日(月)、WDSFスタイルの基礎を築いたPaolo Bosco&Silvia Pitton組によるスタンダード講習会が行われました。コロナ禍ということもありZOOMアプリを使用してのオンライン講習会となりました。多数のJPCL会員が参加し大変盛況な講習会となりました。講習の主な内容としましては、大きく4つのポイントに分けられ進められました。

- 1、ホールド:まずホールドを組む以前の男女それぞれの姿勢について説明された後、一 昔前のスタイルとの違いについても言及をしつつ、身体の部位毎の動きについてシン プルかつ理解しやすく説明されました。
- 2、ボディアクション:ボディアクションの種類と動きについて、どういったフィガーでどのくらい使うかを実際に踊っていただきながら説明されました。
- 3、ターン(右、左):右回りと左回りのしかたについて身体のどの部位から動き始めるか、また連続するフィガーの中ではどのように身体が使われるのか説明されました。
- 4、アウトサイドパートナー:アウトサイドパートナーへのリードについて、状況によるリードの 違いを説明されました。

講習時間が大変短く感じられるほど、大変充実し且つシンプルで理解しやすいとても素晴らしい講習会でした。ここではあえて書き記していませんが、講習会ではとても具体的に4つのポイントについて説明して頂き、それらを確認する為のエクササイズ等も教えて頂きました。実際に渡航しレッスンを受ける事を考えると大変ありがたい機会だと思いました。これからもこのような講習会が催されるようですので、今回受けられなかった選手の方々も次回は参加される事を強くお勧めします。みんなでパワーアップして競技会を盛り上げていきましょう。



できる人とできない人ではなく

石川浩之

## #011 ■ほんの少しの違い

できない人は言葉で説得し・・・できる人は行動で説得する

できない人は話したがり・・・できる人は聞きたがる

できない人はお金を求め・・・できる人は成長を求める

できない人は過去にこだわり・・・できる人は未来にこだわる

できない人は不可能と思い・・・できる人は可能と思う

できない人は他人のせいにして・・・できる人は自分のせいにする

できない人は一人で頑張り・・・できる人はみんなで頑張る

できる人もできない人も能力にほとんど差はない

ほんの少しの意識の違いによって結果に差が生まれる。

これらは「内定の常識」の言葉ですが、我々のダンスにも当てはまると思いませんか? 仕事としてのダンスにも、競技者としてのダンスにも。

生徒さんのレッスンも自分たちの練習もちょっとした意識の違いが、後々大きな差になるように思 います。できないことを嘆くのではなく、どうしたらできるのかを考えましょう。。。

イシカワヒロユキダンススタジオ blog





協賛紳士録			
【個人】 教室名/郵便番号/住所	名前	電話番号	FAX
ダンス教室8	村野元力男	092-271-3654	092-271-3655
812-0018 福岡県福岡市博多区住吉 3-14-6 第2ガーデンビル3F			
【東部】			
アーサーマレーサウス東京	藤井 洋介	03-6424-9580	(兼用)
144-0051 大田区西蒲田 6-32-13 月村マンション1F			
アマノダンスアカデミー	天野 博文	03-6303-4345	03-6303-4344
e-mail hk_amano@nifty.com			
イシカワヒロユキダンススタジオ	石川 浩之	042-642-1056	(兼用)
192-0081 八王子市横山町 3-6 JEビル8F			
WINGダンススクール	島田 一秀	048-723-3800	(兼用)
362-0807 埼玉県北足立郡伊奈町寿 2-282			
M.トモミスポーツダンスクラブ	遠藤 知美	048-977-8833	(兼用)
343-0002 埼玉県越谷市平方 1278 MTビル2F			
大塚出ダンススクール	大塚 出	042-319-1583	(兼用)
183-0056 府中市寿町 1-3-10 藤和府中コープ206			
海宝ダンススクール	海宝 修	03-3442-1957	(兼用)
141-0022 品川区東五反田 5-27-10 野村ビル10F			
片山ダンススクール	片山 雄暉	03-3220-9380	(兼用)
166-0004 杉並区阿佐ヶ谷南 3-1-29 堀野ビル6F			
木下ダンスワールド	木下 聡明	0422-39-3770	0422-09-3780
180-0023 武蔵野市境南町 2-7-20 ダイアパレス武蔵境第2 2F			
毛塚ダンスアートアカデミー	一村 浩祐	03-3630-4976	03-3820-1880
135-0033 江東区深川 2-5-1 2F			_
ケヅカテツオダンスアカデミー	毛塚 鉄雄	03-3371-8661	03-3371-8667
169-0073 新宿区百人町 2-11-25 新戸山ビル4F			
コシカワダンススクール	越川 真人	0296-22-6462	(兼用)
308-0021 茨城県筑西市甲 240			
コダマ・ボールルームダンス・スタジオ	児玉 光三	03-3984-0456	03-3984-0766
170-0005 豊島区南大塚 3-44-11 フサカビル3F			
小林福美ダンススタジオ	小林 福美	03-3397-4065	
167-0042 杉並区西荻北 3-21-13 吉野ビル2F			
サード・ダンススクール	石原 正三	03-6279-9557	(兼用)
167-0051 杉並区荻窪 5-27-8 タイガープラザ3 8F			
スズキイチロー・ダンスアカデミー	鈴木 一朗	03-5420-2038	03-5420-2087
150-0013 渋谷区恵比寿 1-22-8 ヤマベビル3F			

協賛紳士録			
【東部】 教室名/郵便番号/住所	名前	電話番号	FAX
スタジオM&E	中村 栄子	046-252-8711	(兼用)
252-0004 神奈川県座間市東原 3-13-26			
セコムネダンスフィールド	世古宗弘一	0289-62-5557	(兼用)
322-0071 栃木県鹿沼市見野 666-25			
高田馬場山野ダンススクール	山野 清史	03-3366-2005	03-3366-2105
169-0075 新宿区高田馬場 4-6-6 カスケード璃4F 401			
ダンススタジオキシモト大船	岸本 真	0476-44-7033	(兼用)
247-0056 鎌倉市大船 1-23-26 ニュー大船ビル			
ダンススタジオナカイズミ	中泉 繁	03-5330-5157	(兼用)
164-0003 中野区東中野 1-50-4 日進ビル3F			
ダンススペースオオヤ	大屋 勝博	048-945-8960	(兼用)
342-0056 埼玉県吉川市平沼 1-10-9-2F			
千田修治ソシアルダンスカンパニー	千田 修治		
ニシハラコウキダンスアカデミー	西原 光熙	042-319-9967	(兼用)
183-0055 府中市府中町 1-29-2 花輪ビルB1F			
フジワラダンスアカデミー	藤原 全史	042-312-4434	(兼用)
185-0012 国分寺市本町 3-11-1 第8千代鶴ビル4F			
マイダンススクール	伊藤 武	042-375-2020	042-375-2062
206-0011 多摩市関戸 2-40-23 SIビル7F			
正藤ダンススクール	正藤 隆史	03-6806-1631	03-6806-1632
120-0036 足立区千住仲町 19-5 北千住慶寿苑ビル2F			
ミヤジマヒデユキダンススクール	宮嶋 秀行	03-3327-2331	(兼用)
168-0064 杉並区永福 3-57-19 東都永福ビル2F			
柳田ダンススクール	柳田 哲郎	045-311-3445	045-311-4227
221-0823 神奈川県横浜市神奈川区二ツ谷町 1-1 杉山2F			
矢部行英ダンスカンパニー	矢部 行英	0282-20-8801	0282-20-8802
328-0012 栃木県栃木市平柳 1-32-13			
渡辺勝彦ダンス教室	渡辺 勝彦	03-3707-9053	(兼用)
158-0096 世田谷区玉川台 2-3-12 金谷ビル2F			

協賛					
【北海道】	教室名/郵便番号/住所	名前		電話番号	FAX
大野ダンス	スクール	大野	正幸	0123-33-0239	(兼用)
061-1444	恵庭市京町70番地 友保ビル2F				
高田ダンス	センター	高田	寛也	0142-22-0654	(兼用)
052-0021	伊達市末永町 43-5 NK松浦ビル2F				
r v					
東北】				202 244 2244	(at = )
	ノスアカデミー	斎滕	正志	022-214-2014	(兼用)
980-0021	宮城県仙台市青葉区中央 4-9-8 渡辺ビル2F			242.074	/>
	ノススタジオ 	関本	政義	018-874-2274	(兼用)
018-1516	秋田県南秋田郡井川町浜井川字荒田堰 20-3				
ダンススタ		小林	康子	017-777-3794	(兼用)
030-0801					
藤森ダンス	スタジオ	藤森	秀昭	017-735-5940	(兼用)
030-0812	青森県青森市堤町 1-9-7 じゅん2F				
【西部】					
COCOエレ	ガンス総合ダンス学院	村上	勝彦	075-464-5027	(兼用)
602-8286	京都市上京区千本通中立売上げる玉谷町34 かつらぎた	<b>ガスビル</b>	2階		
【九州】					
ダンススタ	ジオing	本田	善久	092-643-1539	(兼用)
812-0053	福岡県福岡市東区箱崎 2-41-7 メモリアル箱崎ビル2F				
トミタボール	ルームダンスアカデミー	富田	宗嗣	092-401-9515	(兼用)
810-0004	福岡県福岡市中央区渡辺通 1-10-1 四十川ビル2F				
ミキダンス	スタジオ	木村	美紀	083-949-1083	(兼用)
753-0211	山口県山口市大内長野 1086-2				

会報誌【DANCING】広告、紳士録掲載のお願い 掲載の申し込み、内容の変更(住所、電話番号、名前等)掲載取消の場合は メール(jpclkouhou2020@gmail.com)にご連絡お願いします。

## 広告・紳士録掲載の御礼

広告や紳士録への掲載のご協力をいただきまして誠にありがとうございます。 より一層に内容充実を計り、企画や発行活動を行ってまいりますので 引き続き掲載をご継続の程何卒宜しくお願い申し上げます。

## 新規広告・紳士録掲載のお願い

## ■ 広告

◆掲載期間 : 2021年7月から2022年6月まで1年間(年12回予定)

◆配布対象 : 広告主・紳士録掲載教室・選手会会員

◆サイズ : 原寸サイズ B5 20ページ~

広告 色・サイズ	寸法	価格	年間契約(12回)
カラー 1 頁	257mm×182mm	¥6,000/回	¥60,000
白黒 1 頁	257mm×182mm	¥4,000/回	¥40,000
カラー 1/2 頁	128mm×182mm	¥3,000/回	¥30,000
白黒 1/2 頁	128mm×182mm	¥2,000/回	¥20,000

## ■紳士録

◆掲載費 : 年間価格(12回) ¥3,000

※内容変更(住所・電話番号・経営者等)、掲載の取り消し、新規お申込みは jpclkouhou2020@gmail.com にご連絡ください。

么	插	由	Ι,	认	み
	47	_		人	UJ

は 欠場届 JCF競技会事務局

TEL&FAX 03-5421-8223

**テ 海外渡航届** 総務部 橋口正臣(正藤ダンススクール)

TEL 090-1798-5186 / FAX 048-982-5648

☞ 引退、退会届 総務部 岩田亮二(ツチヤダンスガーデン)

(**各種届出変更**) TEL&FAX 044-822-3242

☞ **理事会委任** 総務部 岩田亮二(ツチヤダンスガーデン)

可能な限り LINE でお願いします。

☞ **レンタルドレス問い合わせ** 総務部 武本理絵(ユーロダンスファッション)

(**JPCLのドレスのみ**) TEL&FAX 03-6279-9968

※スマートフォン等QRコード読取りで利用できます。



## 会報誌【DANCING】広告、紳士録掲載のお願い

広告、紳士録掲載の申し込み、内容の変更、掲載の取り消しの場合は メールにてご連絡お願い致します。

E-mail: jpclkouhou2020@gmail.com



DANCING Vol.208

発 行 日 2021年7月15日

発 行 日本競技ダンスプロフェッショナル選手会(JPCL)

発行責任者 樋口 暢哉

編 集 日本競技ダンスプロフェッショナル選手会 広報部

編集責任者 川口 剛編集 監督 加島 久乃

事 務 局 〒185-0012

東京都国分寺市本町 3-11-1 第8千代鶴ビル4階 フジワラダンスアカデミー内

TEL&FAX 042-312-4434

http://jpcl.jp/

https://www.facebook.com/jpclweb

https://www.instagram.com/jpcl.insta/?hl=ja

